

商売の困りごととは民商へ

アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃から4ヶ月となります。アメリカ・イスラエルの無法な先制攻撃により、世界中で原油不足が起これ、日本でも原油価格が高騰、石油製品不足が深刻化しています。

「仕入れは、決められた分しかできない(曇ふすま)」「供給が不安定で価格も1.5倍に(製造業)」「現場が止まり、仕事が減った(重機運転)」など会員からも深刻な声が聞かれます。

6月9日の会員訪問では、役



会員訪問を済ませ家事報告する役員と事務局

員と事務局員4人で、ホルムズ海峡の影響も聞き取りながら、総会に向けた、会員読者紹介を行いました。

行動は3組に分かれて行い、12軒を訪問、9軒と対話。商工新聞1人の拡大でした。中国事務局員と松尾常任理事は区外の会員を2軒訪問。1軒は留守でしたが、今月入会された会員と対話することが出来ました。

正岡事務局員は5軒を訪問。3軒と対話し、ホルムズの影響では「資材の塩ビ管が入って来ない。納期が延びている(水道工事)」「5月から紙・インクの仕入れ値が上がった(印刷)」など拡大依頼と併せて対話しました。

清水事務局員は5軒を訪問。「今のところ影響はない(熟練縁工事)」と応える会員もいる一方、「シンナーが入って来ず、影響が出ている(舗装工事)」と応える会員も。また、先月民商を退会された会員を訪問。

「商工新聞を読んでいただけませんか?」の声掛けに二つ返事で「いいですよ」と商工新聞の拡大が出来ました。ホルムズ海峡封鎖の影響は長期化しています。商売でお困りの方、まずは民商へご相談下さい。

【活用できる 北九州市セーフ

今 週 の お 花

アマリリスの花言葉は「おしゃべり」「輝くばかりの美しさ」「内気」「臆病な心」「誇り」「虚栄心」です。「おしゃべり」はアマリリスの特徴が由来とされています。また、アマリリスはギリシャ語で「輝かしい」といった意味があることから、「輝くばかりの美しさ」はギリシャ語に通じると考えられています。



6月	行事・会議など日程	支部・専門部など
22月	記帳相談会 13:30~	
23火	↓ 消費税引き下げ宣伝	17:30~八幡駅前
24水		
25木	財政新聞部会/共済理事会 19:00~	
26金		上津役支部総会 18:30~
27土		
28日	折尾支部総会 11:00~/青年部総会 13:00~	
29月		月末集金
30火	集団申告 11:00~	↓
7月	行事・会議など日程	支部・専門部など
1水	常任理事会 19:00~	
2木	総会対策委員会	
3金		
4土		
5日	福商連共済会第48回定期総会	
6月		陣原支部役員会 18:00~
7火	第2回理事会 19:00~	
8水	無料法律相談 18:30~	
9木		折尾支部役員会 19:00~
10金		
11土		
12日	八幡西民商第47回定期総会10:00~ポリテクセンター	
13月		15日集金
14火		↓
15水		
16木		
17金		
18土		
19日		



40年商売しているけど、 こんなに仕事がないのは初めて！

6月13日、東部支部は会員の店「かちかち山」で支部総会を開催し、事務局含め16人が参加しました。



かちかち山 東部支部総会

支部総会では宮崎支部長が挨拶を行い、事務局より支部の活動報告、岩崎会計より会計報告が行われました。役員選出では、前年より引き続き同じ役員が提案され、参加者からは特に意見もなく承認され、支部総会は終了し懇親会へ。



みんなで乾杯

懇親会では、「支部会議を2時間するとやっぱりきついから、90分で終わるように心がけよう。」「風呂を改装しているけど、窓はほしいよね。」「仕入れの価格がどんどん上がっていて、ナフサの問題が落ち着いても価格が下がる気がしない。」など、日常会話や仕事の話、支部会議の進め方などについても話し合い、美味しい食事と楽しい話をしていると、あっという間にお開きの時間となりました。



懇親会 談笑する参加者

その後9人が残り、仕事の話にも花を咲かせ、「40年以上建設事業しているけど、今回のナフサショックの事で新築の仕事がない。こんなに仕事がないのは初めて。材料費も安くなる見込みがない。困った。」と話をする中、別の建設事業者は「いや、本当に。ちょっとした応援仕事でどうにかしているけど、請負事業とかではなかなか仕事がない。こんなに仕事がないのは初めて。毎日夏休みみたいな感覚。」と話されていました。さらに、「このままでは、従業員の職人や一人親方に給与や賃金を払えない事業所がどんどん廃業して行って、ただでさえ少なくなっている建設業界の職人が減っていくのでは。」と未来についての不安も話しながら、最後にみんなで集合写真を撮って解散となりました。

東部支部担当 中国



集合写真 東部支部総会

ホルムズ海峡危機への緊急支援と消費税減税、 インボイス制度廃止を！

福岡県商工団体連合会は、6月14日ウエル戸畑で第64回定期総会を開催し、代議員・評議員併せて97人が参加（出席率68.3%）。八幡西民商からは7人が参加しました。総会では、今後一年間の取り組み、決算・予算、新役員の選出を提案し、全会一致で確認しました。



会長あいさつ 福商連 田口会長

はじめに、田口会長より「ホルムズ海峡封鎖による原油高騰、資材不足が中小業者を襲っている。困難な時こそ民商の出番。旺盛な相談活動で会員・読者拡大に力を合わせよう。」とあいさつ。来賓あいさつでは田村前衆議院議員より「高市政権による大軍拡が進んでいる。アメリカの要求するGDP比5%は34兆円となり、中小業者予算や医療・介護・年金などの予算は吹き飛んでしまう。」「ホルムズ海峡封鎖の影響は中小企業に深刻な影響を及ぼしている。政府は“足りている”というが、現実になくて困っている人が多数いる。税金の免除、特別融資の創設など早急な支援が必要。」「物価高は食料品だけではない。今こそ消費税一律減税が必要。」「高市政権の戦争準備に反対し、中小業者支援の拡充と物価高対策として消費税の一律5%減税を呼びかけました。」



来賓あいさつ 田村元衆議院議員

午後からは6つに分かれて分散会が行われ、「事務局員に定着してもらうためにどうしたら良いか。」「婦人部が民商運動を引っ張ってくれている。」「新しい役員づくりに取り組んでいるが、なかなか難しい。」「若い業者に魅力ある民商とは?」「税務調査で会員に寄り添い、納得のいく結果に終わった。」「困ったときに力になれる民商は拡大が進む。」「会員訪問で会員とつながることが重要。」など、民商それぞれの取り組みや苦労話などを話し合い交流しました。

休憩を挟み、総会方針案、決算予算案の採択では全会一致で可決。その後、新役員を拍手で確認し、新役員を代表して田口会長より「来年の総会では会員・読者を増勢にするため、全民商で力を合わせよう。」と訴え、閉会となりました。

事務局長 清水



ウエル戸畑 総会会場内